

# 《平成29年度 会計課 組織目標の達成状況》

◆目標管理者  
 会計管理者 堀田 智恵子

1. 現状認識  
 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)

1 マイナス金利政策の影響により、国債等の長期金利、借入金の目安となる長期プライムレート、また各種預金の金利などが下落しています。そのため、公金の確実かつ有利な方法による運用が難しくなっています。



2. 重点目標

① 未だ続く低金利の状況下においても、確実かつできる限り有利な公金運用を図ります。



3. 目標達成のための取り組みと成果目標

①

【取組】  
 資金の管理、収入・支出状況を的確に把握し、公金の適正運用に努めます。

【成果目標】  
 日々、必要な資金の状況を的確に把握し、より多くの資金を利率の高い定期預金等で運用できるよう取り組みます。



4. 課題解決に向けた平成29年度の具体的な取組  
 【年度未実績】

①

【取組実績】  
 各所属から収入・支出の執行予定の報告を適宜受け、より正確な収入・支出状況を把握し、公金の適正運用を行いました。

【成果目標実績】  
 日々、必要な資金の状況把握を行い、より多くの資金を定期預金等による安全かつ有利な方法で運用しました。